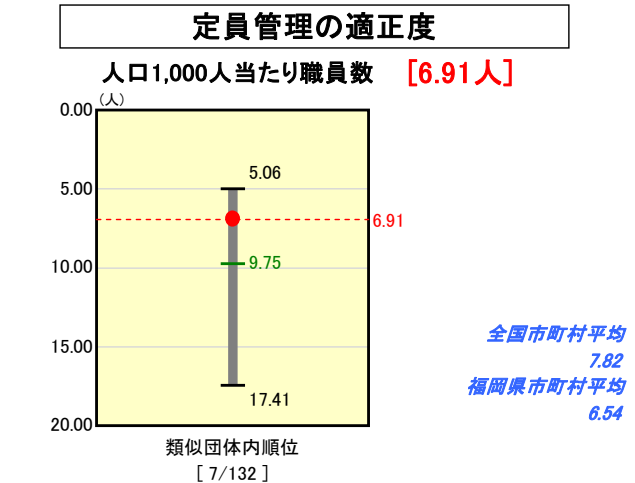
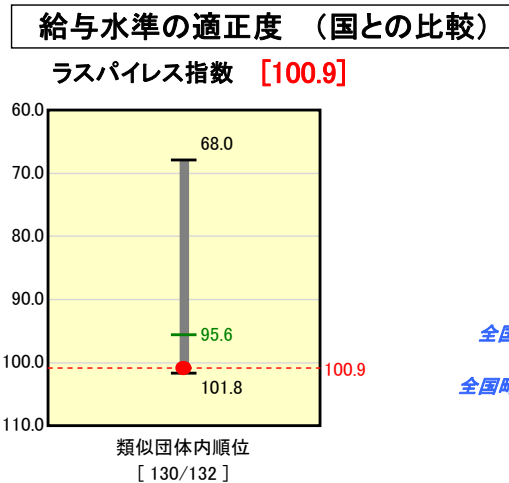
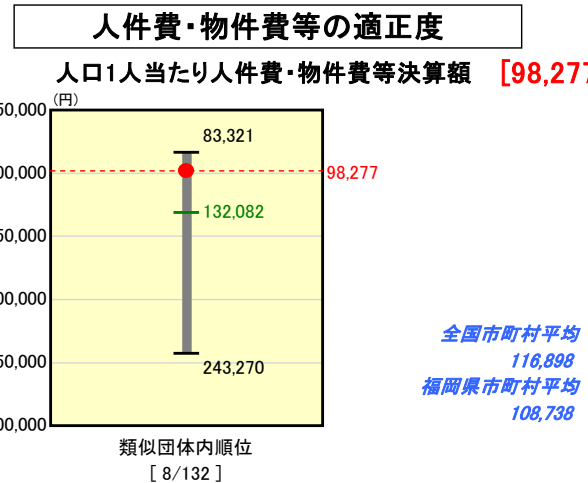
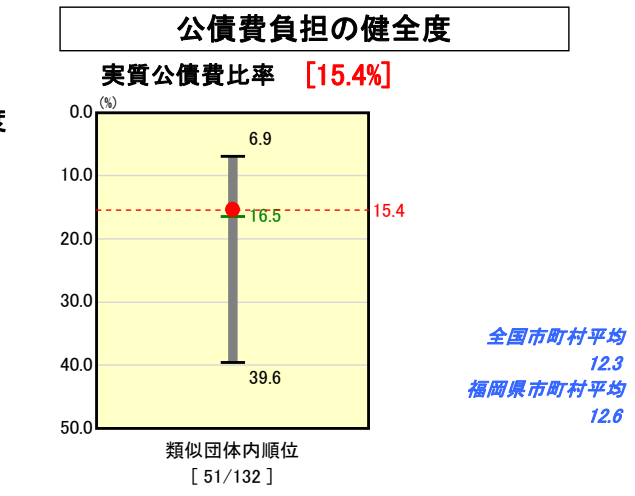
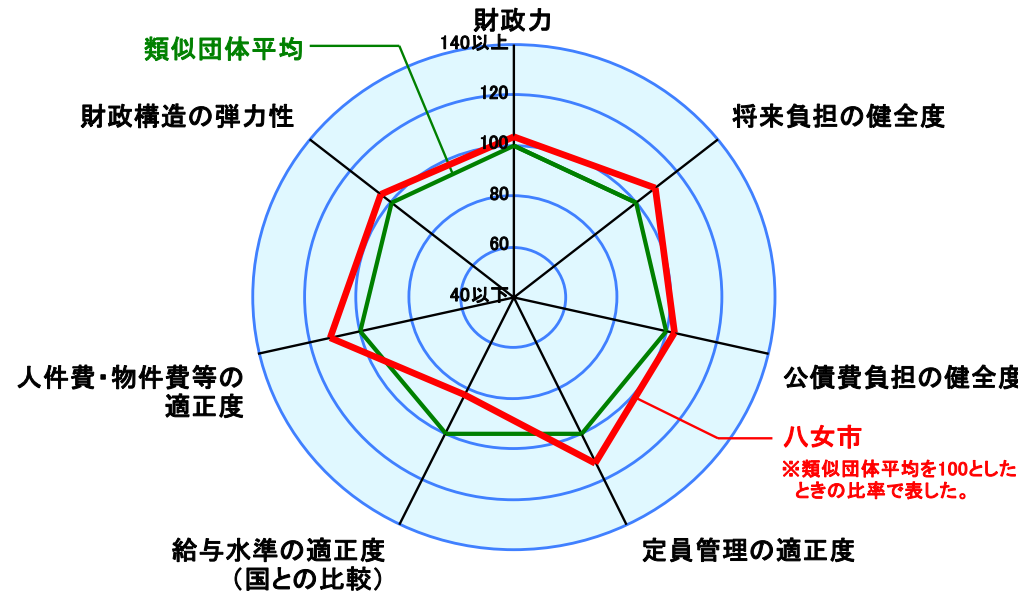
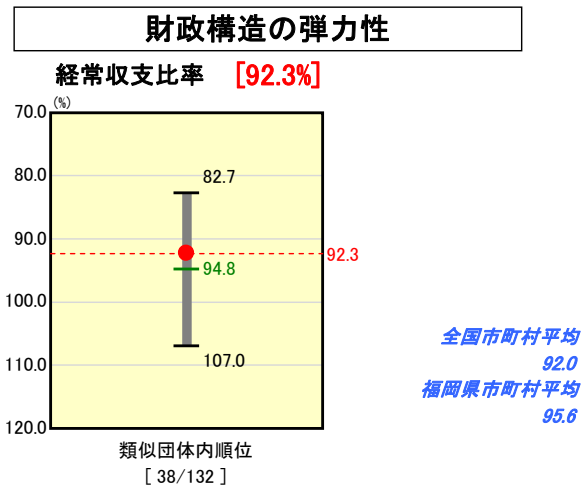
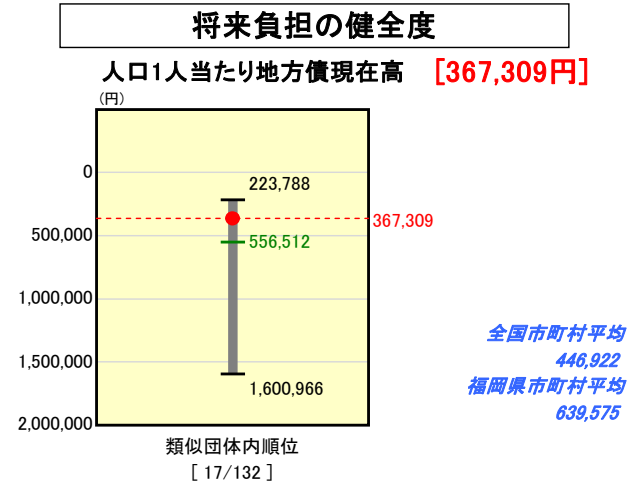
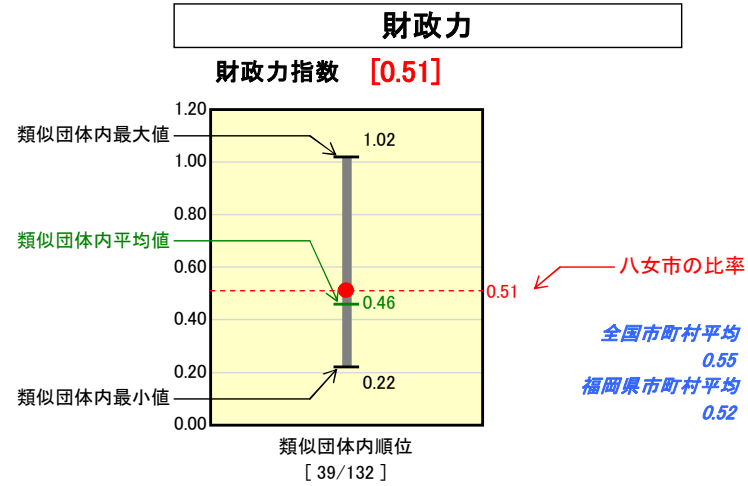


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 八女市

人口	42,427	人(H20.3.31現在)
面積	98.66	km ²
歳入総額	15,086,597	千円
歳出総額	14,548,778	千円
実質収支	469,302	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

○財政力指数
所得創出人口の高齢化による実質所得層の減少に加え、市の基幹産業である農業や伝統工芸産業が厳しい状況にあること等により財政基盤が弱く、類似団体平均値を維持している状況である。今後は、補助費等の見直しや保育所など施設の民間委託等の推進により歳出削減に努め、財政の健全化を図る。

○経常収支比率
人件費・補助費の削減に努めており、類似団体平均値より2.5ポイント下回っている。今後も、定員適正化計画に基づく退職者不補充や補助金等審査委員会による補助費等の削減により、財政基盤の安定化を図るために一層強化した行財政改革の推進を図る。

○ラスパイレス指数
類似団体平均値より5.3ポイント上回っており、今後は給与体系の見直しを図り、より一層の給与の適正化に努める。

○実質公債費比率
類似団体平均値より1.1ポイント下回っており、今後とも緊急度・住民のニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

○人口1人当たり地方債現在高
近年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体を下回っているが、今後集会所施設建設事業を予定しており、地方債発行額が見込まれる。このことから、他事業における地方債の発行額抑制等を行い、財政の健全化に努める。

○人口1,000人当たり職員数
過去からの新規採用抑制及び退職者不補充により、類似団体平均値を下回っている。今後も平成18年度合併を基準として、平成19年度から平成23年度までの5年間で22人の職員を削減し、平成23年4月1日における職員数を311人以内とするを目標とする。